第5章　二度の世界大戦

第14講・大正デモクラシーの広がり

大衆文化の登場

ポイント1　大衆文化

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 背景

義務教育が全国に行きわたり，

＿＿大正＿＿時代・昭和時代前期には高等教育も広がる

都市を中心に新聞・雑誌の発行部数が増大

1925年には＿＿ラジオ放送＿＿も始まる

② 特徴

資料1　ラジオを聴く家族

都市を中心に全国民が共有する＿＿大衆＿＿文化が発達

映画（活動写真）を観る，

蓄音器から流れる歌謡曲を聴く，

ラジオでスポーツ放送を聴くなど娯楽が多様化

ポイント2　都市の生活

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 西洋風の生活

男性だけでなく女性の洋装も増える

【例】モボ（モダンボーイ）・モガ（モダンガール）など

洋食の普及

【例】ライスカレー・カツレツなど

ガス・水道・電気の普及

郊外電車の沿線に都市中間層（サラリーマン）らが洋風を取り入れた＿文化＿住宅を建てる
休日には百貨店（デパート）で買い物をする

② **女性の社会進出**

＿職業＿婦人の登場
【例】バスガール・電話交換手・タイピストなど

資料2 バスガール

ポイント3　学問・文学

＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

文学	白樺派	（武者小路実篤，志賀直哉）
	耽美派	（谷崎潤一郎）
	新思潮派	（＿芥川龍之介＿，菊池寛）
	新感覚派	（川端康成）
	＿プロレタリア＿文学	（小林多喜二）
	出版	総合雑誌「中央公論」「改造」 大衆雑誌「キング」，児童雑誌「赤い鳥」 1冊1円の文学全集（円本）
芸術	絵画	「黒船屋」（竹久夢二） 「麗子微笑」（岸田劉生）
	音楽	洋楽（山田耕筰），邦楽（宮城道雄），童謡（野口雨情）
学問	哲学	西田幾多郎
	民俗学	柳田国男
	民芸運動	柳宗悦

① **学問**

哲学　　：西田幾多郎「善の研究」

民俗学　：柳田国男　「遠野物語」

民芸運動：柳宗悦

② 文学

白樺派	：武者小路実篤	「友情」
	志賀直哉	「暗夜行路（あんやこうろ）」
耽美派	：谷崎潤一郎	「刺青（しせい）」
新思潮派	：**芥川龍之介**	「羅生門（らしょうもん）」
	菊池寛	「恩讐（おんしゅう）の彼方（かなた）に」
新感覚派	：川端康成	「伊豆の踊子」「雪国」
プロレタリア文学	：小林多喜二	「蟹工船（かにこうせん）」

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 大正時代に流行し，郊外電車の沿線に都市中間層（サラリーマン）らが建てた，洋風を取り入れた住宅は何か。　**文化住宅**

(2) 1925年に登場した，ニュースなどを国民に広く伝えるメディアは何か。　**ラジオ**

(3) 民間の生活や伝承を研究する民俗学を始めた学者は誰か。　**柳田国男**

(4) 「羅生門」などの小説を書いた人物は誰か。　**芥川龍之介**